

社会福祉法人 明進會
小規模保育園「たるみサザン」
入園のしおり

住所：神戸市垂水区宮本町1番29号201

チャームスイート神戸垂水内

電話番号：078-786-3311

保育時間：7:00~19:00（18:00以降は延長保育）

休園日：日 祝日 国民の休日 年末年始(12/29~1/3)

保育年齢：6か月~2歳児

本部：明進會 たるみ保育園 神戸市垂水区平磯4丁目5-14



保育目標

明るくのびのびと遊び
健康で たくましく やさしい心をもって
情緒の安定した子どもに育てる

保育方針

- (1) 乳幼児期は最も脳が発達する時期です。「運動」や「ことばあそび」や「フラッシュカード」で脳に刺激を与えて、心身の健やかな成長と育脳を目標に、人間の基礎教育に力を入れます。
- (2) 毎日規律のある生活をすることで、正しい生活のリズムと、良い生活習慣を身につけるように、最も基礎的な発達時期に、親心で保育いたします。
- (3) 働くお母さんに優しく応援する保育園を目指します。



1. 保育園とは

- ①保護者が労働・病気等により家庭で保育できない乳幼児を、保護者に代わって保育するところです。
- ②乳幼児を「養護し教育する」ことを目的とし、子どもの健全な育成を目指して年齢や発達に合わせて計画を立てて行います。
- ③子どもの望ましい成長には、規則正しい生活リズム・良い生活習慣を小さい時から身につけていくことが大切です。その基になるのは家庭におけるしつけです。園と連携して一貫した保育を進めていきましょう。

2. 園のきまり

- ①休 園 日：日曜日・祝日・国民の休日・年末年始(12月29日～1月3日)

- ②利用時間：A. 保育標準時間 7:00～18:00

B. 保育短時間 8:00～16:00

この時間内で保護者が保育を要する時間のみ保育いたします。仕事が終わ次第お迎えに来て下さい。

A. 保育標準時間

7:00～18:00	18:00～18:30	18:30～19:00
通常 保育時間	30分延長 保育時間	1時間延長 保育時間

B. 保育短時間

7:00～8:00	8:00～16:00	16:00～19:00
延長 保育時間	通常 保育時間	延長 保育時間

(延長保育料金は、神戸市の定める額の範囲内で決める。)

- ③保護者の勤務時間により、延長保育(30分延長・1時間延長)を受けることができます。ご希望の方は、申し出て承認を受けて下さい。その際、勤務時間を証明する書類が必要となります。(所定の用紙)

また、延長保育には次ページの規定の利用料が必要です。

(神戸市の定める額の範囲内で決める。)

利用区分		時間	利用料
月 極	30分延長	18:00～18:30	2,500円
	1時間延長	18:00～19:00	4,500円
日割り延長		18:00～18:30	300円
		18:30～19:00	100円

- 新しく入園されたお子様にとって長時間の集団保育と環境の変化は心身共に大きな負担になります。お子様が保育園の生活に慣れる為に少しずつ保育時間を延ばしていきますのでご協力下さい。
- ④送り迎えは原則として保護者が行って下さい。通常と異なる人が迎えに来られる時は、前もって保護者の方より保育園に連絡して下さい。
登園が遅くなるときも必ず連絡して下さい。
- ⑤送迎時は必ず職員に声を掛け、朝の登園時は、保育保健記録票にお子様の体温や体調、食事等を必ず記入して下さい。降園のお迎え時には、園での様子の記録に目を通して確認し、サインをして下さい。
(※登降園時間も必ず記入して下さい。)

3. 給食について

- ①給食はたるみ保育園より搬入します。
- ②お子様方が健康に育つように、必要な栄養をバランスよく摂取できるように献立や調理を工夫しています。毎月の献立表をご覧ください。
昼食とおやつ、夕方18時以降の延長保育を受ける時は軽食を食べて頂きます。
楽しい雰囲気です。食事をし、食前の手洗い、食前、食後の挨拶、正しい姿勢で、よく噛んで、偏食しないで食べられるように指導します。
- ③食物アレルギーがあり、除去食が必要なときは、ご相談下さい。
(醤油、味噌などの調味料の変更も対応しています。)
医師の診断と指導に基づく「生活管理指導表」の提出が必要です。
- ④食事時のエプロンは毎日洗濯したものを持参して下さい。又、ゴムが伸びたら取り替えて下さい。

4. お昼寝について

- ①成長の著しい乳幼児にとって、心身の疲れを癒す為に「お昼寝」は欠かせません。午睡ベットの敷く用1枚、上掛け用1枚の上下2枚の大判バスタオルを持参して下さい。
週末には持ち帰って洗濯をし、月曜日に忘れないようにお持ち下さい。
- ②オムツがはずれた方は、おねしょマットを各自でお持ち頂きます。
- ③持ち物には、すべて 必ず名前を大きく書いて下さい。



5. 持ち物について

- ①シャツ・パンツ・靴下・衣服等、着替えに記名して持参し、各自のカゴに入れて下さい。
- ②紙オムツは、同じメーカーの物を使用していることがありますので、必ず1枚ずつに名前を書いて下さい。

※ 使用済みの紙オムツは園で処理致します。代金徴収はありません。

※ 持ち物には、必ず全てに名前を大きく書いて下さい。

6. 保健衛生について

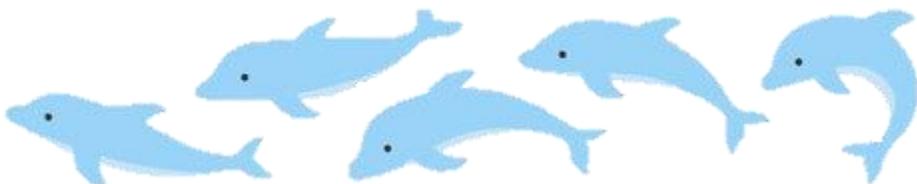
- ①定期健康診断は、内科・歯科の嘱託医により行います。
その他、尿検査を実施し、結果もその都度お知らせします。
- ②発育測定(身長、体重等)は、毎月1回行います。出席ノート後ろのページに記録していきますので、ご覧になったら押印して下さい。
- ③各種予防接種は、個別に受けて下さい。
- ④病気の時は、家庭における安静と温かい看護が何よりです。毎朝、体温を測って健康の確認をしてからお連れ下さい。(37℃以上の時はお家で安静にお過ごし下さい。)
- ⑤保育中に発病、発熱した時は、連絡を致しますので、できるだけ早く迎えに来て下さい。

37.5℃に熱が上がりますと、1度目のお電話を致します。
その後、38℃にまで上がりましたら、2度目のお電話を致しますので、
すぐにお迎えに来てください。お願い致します。

7. 毎月の納入金<保育料(利用者負担額)以外の費用>について

* 教育活動費(1,000円)として、以下の費用を毎月徴収します。

- ・季節の行事に関する費用
- ・節分・ひな祭り等に係る保育教材
- ・知育活動や音楽指導で使用する教材
- ・言語発達を促す活動に使用する絵本
- ・絵画製作に使用する素材や道具
- ・食育における栽培・収穫体験
- ・園児の健康に関する費用保健衛生について



1日の過ごし方

時間	生活の様子
7:00	順次登園・持ち物整理・朝の視診 自由遊び
9:00	朝礼 おやつ
9:30	日課活動 朝のうた・ごあいさつ・出席調べ
10:00	設定保育 戸外遊び・運動遊び・製作・うた・リトミックなど
11:15	給食
12:15	お昼寝
15:00	おやつ・降園準備
16:00	室内遊び
17:00	自由遊び 順次降園
18:00	延長保育利用児（軽食）
19:00	保育終了



年間行事

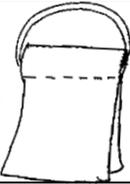
月	行事予定	月	行事予定
4月	入園式(たるみ保育園にて)	10月	運動会(たるみ保育園と合同)
5月	参観日	11月	
6月		12月	クリスマス音楽会(たるみ保育園と合同)
7月	七夕(園児のみ)	1月	
8月	地藏盆(たるみ保育園にて)	2月	節分(園児のみ)
9月		3月	ひなまつり発表会(たるみ保育園と合同)

☆行事は土曜日開催です。日にちは決まり次第お知らせします。

保育料以外の費用について

	金額	内 訳
入園、進級時に必要なもの (多少の価格変動有り)	約3,000円	胸名札・出席ノート(シール帳) クレヨン・製作帳・カラー帽子
毎年、必要な物	240円	日本スポーツ振興センター掛金
毎月、必要な物	1,000円	教育活動費
臨時に徴収する物		写真代

★ 持ち物について ★

毎 日 持 っ て く る 物	エプロン 口ふきタオル (0歳児) 毎日3枚 (1・2歳児) 毎日2枚	朝のおやつ、給食、3時のおやつ時に使用します。 毎日洗濯してお持ち下さい。(出来上がり) (タオルの中央をミシンで縫って、ゴムを通して下さい) 手縫いの時は、1針ごとに返し縫いをする事。	
	着替え シャツ、パンツ (トレーニングパンツ) 靴下、着替え用衣服	お子様が1日過ごすのに必要な枚数をお持ち下さい。 2, 3日分をまとめて個人かごに御用意下さい。 汚れたら、すぐに補充お願いします。 (注)汚れたものは毎日必ず持って帰って下さい。	
	紙オムツ おしり拭きナップ	紙オムツは1枚ずつ名前を記入して下さい。 <u>1日分(6~7枚)をオムツ箱に毎朝入れて頂きます。</u> 指定された場所に置いて下さい。	
	ビニール製手提げ袋 (スーパーの袋) ※ご用意がない場合は、 1枚10円徴収させて頂きます。	汚れたパンツ、洋服、タオル等を入れる為に使用しますので、 2, 3枚必ずお持ち下さい。 毎朝、個人かごに1枚はセットして下さい。個人かごに余分に ストックされても構いません。	
毎 週	お昼寝用大判バスタオル 2枚	毎週末に持ち帰って洗濯をし、月曜日にお持ち下さい。 (幅)70~80×(長さ)120センチ程度	
他	おねしょマット (防水シート)	お昼寝の際、おねしょの心配のある方は、各自でご用意下さい。	
	くつ	履きやすく脱げにくいもので、かかどに持ち手の紐かリングを つ けて下さい。	

日課活動について

1年間を通じて毎日「日課活動」をしております。
初めてご覧になる方のために、簡単にご説明致します。

《ねらい》

乳幼児期は、人間としての諸能力を最も豊かに持ち、この時期に最も著しく発達します。

特に子どもの大脳は3歳までに60%、6歳までに85%が完成されてしまいます。

この大切な時期に周りの環境を整え、知的な刺激や経験を多く与えると、脳は活性化し、頭も心も体もバランスよく育ちます。

そこで保育園では「知、情、体」の調和のとれた教育環境を整え、「動きと言葉とリズム」を基調とした日課活動を通して「たくましい脳」を育てようとしています。

《流れ》

- ①最初に「発声」から始め、はっきりと大きな声を出すことで、言語能力の基礎知識を育てます。聴覚の発達のピークは幼児期であり、ピアノに合わせて正しい音で発声することによって、絶対音感を育みます。
- ②「リズム打ち」や「百玉そろばん」では、リズム感はもちろんのこと、早く真似たり、当てたりすることで勤も養われ、集中力も増していきます。
- ③「フラッシュカード」により、文字・数・図形を瞬時に見て判断したり、知的な刺激を一定のリズムのもとに繰り返したりしていく事で、大脳にインプットします。

重要な事は、そのすべてが、感覚強化、すなわち「たくましい脳」を育てることに目的が置かれていて、決して文字や数を教えようとしているものではありません。

「出席調べ」では、幼児は“ひらがな”よりも“漢字”の方をパターンとして早く覚えてしまうということが科学的に明らかにされていますので、カードは漢字氏名となっています。毎日繰り返すうちに漢字に親しみ、友だちの名前も自然と読めるようになります。

「国旗カード」は、子どもたちが大好きで、大人が知らないような国名も鮮やかな色の国旗と共にすぐに覚えてしまいます。大国だけでなく小さな国の事も考えられる 国際人になってほしいという願いもあります。

このように集団のもつ“たくましいエネルギー”の中で、消極的な子どもも次第にそのペースに引き込まれ、元気に大きな声で参加できるようになります。決して暗記を目的にしていません。皆が声を揃えて言葉を発する活動です。